

一般社団法人認定こども園連盟 ～全国研修会 10周年大会～

令和 7年 10月 29日(水)(プレ大会)

10月 30日(木) ～ 10月31日(金)

於:神奈川ローズホテル横浜&東京 JA 共済ホール



主 催 一般社団法人 認定こども園連盟/
認定こども園連盟 神奈川県支部

令和7年度 一般社団法人認定こども園連盟 「全国研修会 10 周年記念大会」開催のご案内

会 員 各 位

一社) 認定こども園連盟
会 長 宮 崎 啓

平成27年4月の「こども・子育て支援新制度」施行以来、政治団体としての認定こども園振興連盟に続き、研修団体としての認定こども園連盟（令和6年一般社団法人化）を設立し、主に認可保育所から移行してきた会員に対して新制度に基づく認定こども園の運営にかかわる研修機会の提供に努めると共に、制度の安定性に向け自由民主党認定こども園振興議員連盟の初代会長木村義雄先生はじめ諸先生方と都度協議を深めて参りましたが、団体設立以来既に10年の歳月が経過し認定こども園をめぐる環境も大きく変わり、我々が取組むべき課題もまた大きく変容して参りました。

インターネット上に「保育園落ちた日本死ね!!」と投稿された9年前は、都市部での待機児童問題が大きく取り上げられていたものの、同時期より地方部では人口減少が更に進行し続け、全国の出生児数は9年連続で減少し、令和6年1年間の出生児は前年より約4万人減の68万人という統計開始以来の最も低い数値となりました。これは人口推移の将来予測に対して15年ほど早く人口減少が進行している事を示しております。

更に、コロナ禍からの経済回復に向かう中、業種を問わず人手不足感が強くなり、国の子育て支援政策とあいまって、都心部においては育児休業制度の充実により乳児保育の必要性が低下を続け、今までのような就労支援としての側面や待機児童の受け皿としての認定こども園の役割が、既に大きく変わっている事を認識しなければならないと思います。

そこで、今後一層進むであろう人口減少のもと、今大会を保護者の就労環境や子育て観の変化から地域の子育て力の変容に至るまで、教育・保育施設としての視野をより一層広げ、認定こども園が果たすべき「明日の役割」を見出す大いなる転換期を迎える分水嶺と位置付け、令和7年10月30日・31日の両日、連盟本部ならびに神奈川県支部との共催としてJA 共済ビルカンファレンスホールにて開催致します。

是非この記念すべき大会に会員各位が出席され、自らが進むべき道を見出し確実な一步を歩みだす契機として頂ければ、これに勝る喜びはございません。

共に手を携えてきた認定こども園振興連盟と同じく「行動する集団」である「認定こども園連盟」として相応しい議論を重ねるとともに、制度の未来を描く「自由民主党認定こども園振興議員連盟」小淵優子会長をはじめとする立法府を代表する諸先生方と、こども家庭庁をはじめとする行政府の皆様との関係を深める本大会への皆様のご参加を、心よりお待ち申し上げます。

以上

◆プレ大会（会員相互の情報交換会）

日 程： 令和7年10月29日（水） 16:00～

会 場： ローズホテル横浜 ロータスルーム
神奈川県横浜市中区 山下町 77

＊当日・理事・役員・支部長会（正社員総会）を 15:00～実施します。出席の方については別途ご案内申し上げます。

また、16時開式として、神奈川県支部主催の会員相互による「情報交換会」を実施します。役員の方以外もぜひごぞってご参加ください。地域を超えて会員相互での情報交換の場所としてぜひご活用ください。また、宿泊地としては東京・横浜いずれも案内予定です。

◆記念式典と研修会

日 程： 令和7年 10 月 30 日（木）～10月 31 日（金）

会 場： JA 共済ビルカンファレンスホール
東京都千代田区平河町 2-7-9 JA 共済ビル 1F

＊記念式典と研修会については、東京で実施します。

記念式典には 10 年を迎えるにあたりご尽力いただいた立法・行政の両府の方々を来賓にお迎えして催行いたします。また記念講演を含め 2 つの研修と、行政説明を実施します。

◆意見交換会（立法・行政両府関係者との意見交換会）

日 程： 令和7年 10 月 30 日（木） 17:30～

会 場： 「都市センターホテル」 3F コスモスホール
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-4-1

＊当連盟に携わって頂いた立法・行政両府の関係の方々をお招きし、この 10 年間の感謝を込めてお迎えしつつ、更なる未来へのご助言やご指導を賜れるよう、意見交換の場を設けさせていただきます。

◆参加申込み方法

前日のプレ大会、大会参加、意見交換会、宿泊の申込みは
名鉄観光サービス株式会社 横浜支店が担当いたします。

WEB上の参加申込様式に必要事項を漏れのないようにご記入の上、ご送信ください。

「参加申込専用サイト」よりお申し込みください。

<https://www.mwt-mice.com/events/r7kodomoen>

↑上記をクリックして必要事項をご記入の上申し込みください。

＊申込フォームの「団体名」の欄は「園名」か「法人名」でご記入ください。

◆申込締切日 令和7年9月26日(金)

期限までに必ずお申込みをお願いします。

※ お電話での変更等については受け付けておりません。

◆お支払い方法

申込締切後、10月中頃までに参加券・請求書を送付させていただきます。

◆参加費のご案内

◎ 現地参加の場合 …… お一人様 20,000円
(※修了証発行希望の場合は上記+¥1,000となります。)

リモートで参加の場合 …… お一人様 15,000円

- ・リモート参加でも、すべての式典・研修・講演を Web 上で視聴いただく事ができます。
但し参加の際は、ネットワークに接続されたパソコンまたはタブレットやスマホをご自身でご準備ください。また、併せてメールが受信できる環境が必要となります。
- ・参加費入金後、9月26日(金)の締切り後は、参加費の返金はいたしかねます。
欠席の場合は、大会資料の発送をもってかえさせていただきます。
- ・非会員の方も、同額で参加可能です。これを機会に、ぜひご入会をご検討ください。

◆「処遇改善加算 区分3に関する研修」と修了証の発行について

- ・本大会の研修Ⅰ～Ⅲは認定こども園の処遇改善加算 区分3(旧処遇改善Ⅱ)に関する対象研修として、修了証を発行できます(PDFにて後日発行)。なお参加費に追加で¥1,000の発行・管理費用のご負担をお願いします。
 - ・修了証発行の希望者は、必ず申し込みの際に「現地参加(修了証あり)」を選択してください。
なお、修了証を発行できるのは出欠、受講実態の確認の必要から現地参加者のみとさせていただきます。リモート参加では修了証を発行できませんのでご注意ください。
 - ・研修受講の際には出欠を取りますので、各研修の最初に受付で出席の申告をお願いします。
 - ・「(一社)認定こども園連盟」は現在43都道府県で旧「処遇改善Ⅱに関する研修実施団体」の認定を頂いています。
 - ・研修修了証を利用できるのは施設型給付費を受ける認定こども園と幼稚園のみです。保育所については15時間/6分野の「キャリアアップ研修」のみ受講履歴として扱われます。
- ※大会参加費は、大会本部からの依頼に基づき、名鉄観光サービス(株)が代行収受いたします。
詳細は、別紙内容をご確認ください。

◆情報交換会のご案内【大会前日の10月29日 16時00分～開催】

情報交換会参加費 …… お一人様 11,000円
*どなたでも参加できます

◆意見交換会のご案内【大会初日の10月30日 17時30分～開催】

意見交換会参加費 …… お一人様 10,000円
*立食形式でのお食事です

◆お問い合わせ先

・宿泊、情報交換会手配や請求、支払い等については、名鉄観光へお問い合わせください。

★名鉄観光サービス(株) 横浜支店:TEL:045-641-4166(担当 出口様・宇野様)

・大会についてのお問い合わせは下記までメールにてご連絡ください。

★大会事務局 認定こども園連盟本部 info@ninkoren.or.jp

日 程 (予定)

※講師のご都合等により、時間及び内容が変更になる場合があります。あらかじめご承知おきください。

日 付	時 間	内 容	講師・講演者等	備考・場所
10/29 (水) 前日	15:00	認定こども園連盟理事・役員会・支部長会		神奈川県 ローズホテル
	16:00	情報交換会(会員相互)		*誰でも参加可能
10/30 (木) 1 日目	12:30	受付開始		東京都 JA 共済ビル
	13:30 ~14:45	記念式典	連盟会長挨拶・ 御来賓祝辞 感謝状贈呈ほか	立法・行政両府より来賓
	15:00 ~16:30	研修Ⅰ 記念講演(90分) 『人口減少社会を考える一少子化 対策の「これまで」と「これから」』	内閣官房 参 与 山崎 史郎 氏	
		移動		
	17:30 ~	意見交換会(立法・行政両府からの 来賓)		都市センター ホテル
10/31 (金) 2 日目	09:00 ~10:00	研修Ⅱ (60分) 「行政説明-保育政策について-」	こども家庭庁 成育局 保育政策課	JA 共済ビル
	10:00 ~10:15	休憩		
	10:15 ~11:45	研修Ⅲ(90分) 『パパが動けば変わる。「子育て 支援の経済学」-少子化社会での こども園の役割-』(仮題)	東京大学大学院経済学研究科 教授 山口慎太郎 氏	
	11:45	閉会式		

「処遇改善加算 区分3」についての研修として修了証の発行を希望される方は、申込時に必ず申請してください。本人確認の手段として「氏名」「所属園」「生年月日」を使用させていただきます。当日必ず受講講座ごとに受講印を会場で受けてください。修了証は変更不可のPDFで各園の代表メールアドレスあてに送信します。